

基本操作

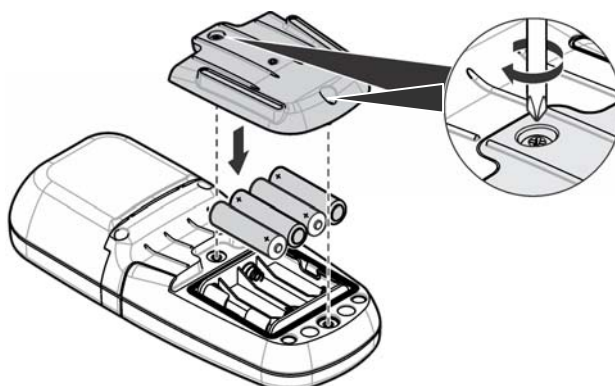
起動から試料測定までの操作と注意点をまとめています。

記載項目	ページ
1 電池の装着	2
2 電源 ON	3
3 測定プログラムを選ぶ	3
4 試料測定	4
①ゼロ測定	4
②試料測定	4
5 電源 OFF	4
6 測定セルの使用方法	5
7 お気に入り/追加	5
8 お気に入り/ユーザーPgm	5
お気に入りメニューから測定プログラムを選択する	5

基本操作

1 電池の装着

使用できる電池は、単3アルカリ乾電池です。



電池収納部のネジをプラスドライバーで緩めカバーを外します。電池ボックスの極性マークに合わせ、単3アルカリ電池を装着してプラスドライバーでカバーを固定します。

警告



爆発の危険。

電池を正しく入れないと爆発性ガスが発生する可能性があります。
電池は4本とも同じ型を使用し、古い電池を混ぜて使用しないでください。
また、極性（+、-）を正しく装着してください。



火災の危険。

アルカリ電池のみ使用してください。

告知

電池収納部を正しく密閉するため、ネジを1～1.4 N・mに締めてください。

2 電源 ON



で装置を起動します。

わずかの間、世界地図が表示され前回電源をオフした時に使用していた測定プログラムが表示されます。

10 アルミニウム	
	mg/L
	Al
Default 95	09:26:30
Default	2013-7-25
オプション ゼロ	

測定表示

3 測定プログラムを選ぶ

測定表示の時、**オプション**  を押し、

オプションメニューを開きます。

オプションメニュー	
タイマーの開始	▲
お気に入り/ユーザーPgm	
すべてのプログラム	
データログ	
お気に入りに追加	▼
戻る	選択



ですべてのプログラムにカーソルを移動し

選択



で確定します。

オプションメニュー	
タイマーの開始	▲
お気に入り/ユーザーPgm	
すべてのプログラム	
データログ	
お気に入りに追加	▼
戻る	選択

プログラム番号順に保存プログラムが表示されます。



でプログラムリストをページ送りできます。

すべてのプログラム	
10 アルミニウム	▲
20 バリウム	
30 ベンゾトリアゾル	
41 ホウ素HR	
50 臭素	▼
戻る	開始

一度



でページ送りすると、



でページを

戻ることができます。

すべてのプログラム	
361 N 硝酸塩 HR AV	▲
371 N 亜硝酸塩 LR PP	
373 N 亜硝酸塩 HR PP	
375 N 亜硝酸塩 LR AV	
385 アンモニア Salic.	▼
戻る	開始



でカーソルを移動し、目的の測定プログラム

を選択し、**開始**



で確定します。

(385 アンモニア サリチル酸法を選択した例)

すべてのプログラム	
361 N 硝酸塩 HR AV	▲
371 N 亜硝酸塩 LR PP	
373 N 亜硝酸塩 HR PP	
375 N 亜硝酸塩 LR AV	
385 アンモニア Salic.	▼
戻る	開始

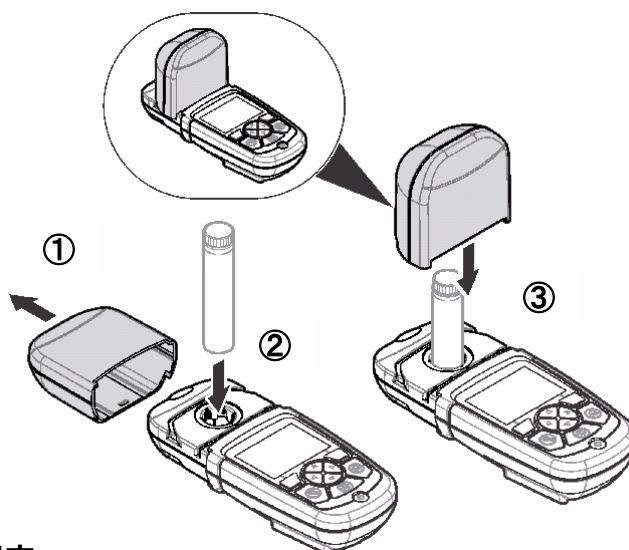
4 試料測定

測定手順書に沿って操作した試料を測定します。測定手順書は、測定プログラム毎に用意されています。

試料測定は、①DR900 測定部キャップを外し、②測定部にセルを挿入します。

この時、測定セルの使用方法を参照し挿入する向きに注意してください。

セルを覆うように、③測定部キャップを被せます。ゼロ測定の後、読み取りで試料測定をおこないます。



① ゼロ測定



ゼロ測定では、**ゼロ**  を押します。

告知

必ずゼロ測定をおこなう必要があります。
測定手順書の記述にしたがってください。

② 試料測定



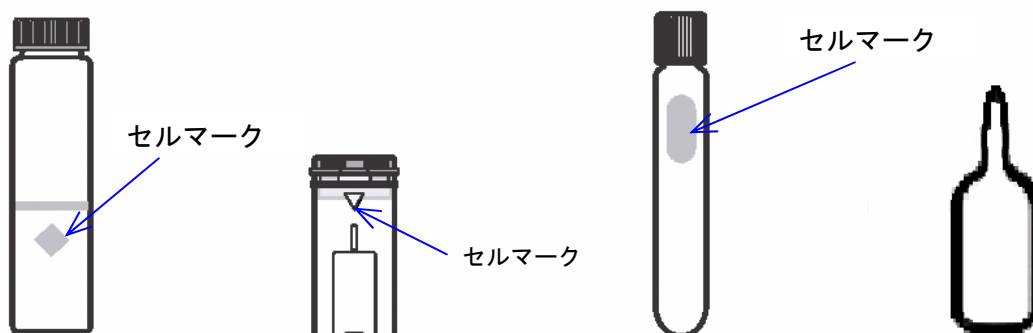
試料測定は、**読み取り**  を押します。

5 電源 OFF

すべての測定を終えた時、 キーを押すと装置の電源がオフします。

6 測定セルの使用方法

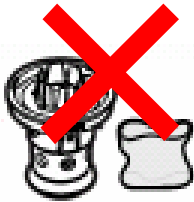
DR900 で使用できる測定セルは 4 種類です。



- ① 1 インチガラスセル ② 1cm 樹脂製セル ③ 16mm バイアル ④ AccuVac
(10, 20, 25mL マーク付)

⚠ 注意	
	化学物質による人体被害の危険。 MSDS/SDS を参照し、適切な作業環境と保護具を使用し、正しく化学物質を扱って操作してください。
	化学物質による人体被害の危険。 化学物質の廃棄は、自治体の定めにしたがっておこなってください。

16mm バイアルを使用した測定では、セルアダプタを使用します。セルアダプタは、出荷状態でご使用ください。

告知	
16mm セルアダプタに付いている部品は、外さないでください。 正確な測定ができなくなります。	
	
外さないで	

測定プログラムや濃度範囲に応じて使用するセルが異なります。測定手順書を確認してご使用ください。また、セル毎に DR900 測定部への挿入方法が異なります。

①	セルマークを測定部の「6」に合わせ挿入します。	
②	セルマークは凹部の目印になります。測定手順書を参照し、測定光が凹部を透過するように、セルマークを測定部の番号に合わせ、測定部に挿入してください。 これにより、凹部に測定光が透過するようになります。	表 1 参照
③	16mm バイアルでは、あらかじめセルアダプタ (4846400) を装着し、バイアルを挿入します。 この時、バイアルのセルマークは、測定部の「6」に合わせます。	
④	AccuVac には、セルマークがありません。サンプル吸引のため折ったガラス口で手などを怪我しないように注意してください。	

表 1 の 3 つの測定プログラムで、1cm 樹脂製セルを使用することがあります。

1cm 樹脂製セルを装置に挿入するときには、下記を参照してセルマークの向きを合わせてください。

表 1 1cm 樹脂製セルを使用することがある測定プログラム

プログラム番号	測定プログラム	波長	セルマークの位置
66	モノクロラミン LR	610	6
88	遊離・全塩素 HR、PP	520	6
388	N フリーアンモニア	610	6

7 お気に入り追加

使用頻度の多い測定プログラムは、お気に入り保存するとプログラム選択がスムーズにおこなえます。

お気に入りには、10 プログラムまで保存できます。

お気に入りに保存する測定プログラムを選択表示します。

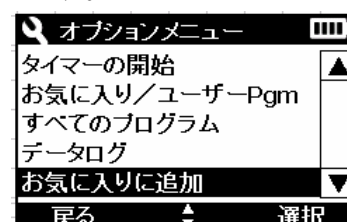
オプション  で、オプションメニューを表示させます。



お気に入りに追加にカーソルを移動し、選択  で確定します。

測定表示に戻ります。

表示されている測定プログラムは、お気に入りに保存されました。



8 お気に入り/ユーザーPgm

お気に入りに追加(保存)した測定プログラムから、目的の測定プログラムを選択します。

お気に入りメニューから測定プログラムを選択する

オプション  で、オプションメニューを表示します。

お気に入り/ユーザーPgm にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

お気に入りに保存したプログラムがすべて表示されます。

目的のプログラムを、 または  で選択し、

開始  で確定します。選択したプログラムが表示されます。

